

令和6年度 各務原市予算の概要 (わかりやすい予算書)



令和7年4月 開校！

（仮称）かかみがはら支援学校



「（仮称）かかみがはら支援学校」は、**知的障がい**に加え、**肢体不自由**や**病弱がある児童生徒**を対象とした**小・中・高一貫**の特別支援学校です。

令和2年度に「各務原特別支援学校整備基本構想・基本計画」を策定して以降、様々な方からのご意見をいただきながら、着実に整備を進めてきました。

令和7年4月の開校に向けて、令和6年度は、引き続き建築工事を行うとともに、外構・グラウンド工事を実施します。

令和6年度の予算額は「**重点施策2**」のページでご紹介します。



令和6年度 一般会計当初予算額



636億5,000万円

(対前年度当初比 +8.2%)

一般会計当初予算の特徴



一般会計当初予算額は636.5億円となり、前年度と比べ48.2億円(+8.2%)の増で、過去最高。

予算規模は、新特別支援学校整備事業(+19.3億円)や、定額減税補足給付金給付事業(+8.0億円)などにより大幅増。

歳入のうち、市税は、国による定額減税の実施に伴う減収などにより対前年度当初比で3.4億円減の217.9億円を計上。

必要な事業を積極的に実施するため、様々な財源を活用しつつ、財政調整基金からも25.5億円を繰入れ。

特別会計及び企業会計の予算額

会計	当初予算額 (千円)	対前年度比 (%)
国民健康保険事業特別会計	13,583,986	▲ 3.4
介護保険事業特別会計	13,223,705	+5.8
後期高齢者医療事業特別会計	4,500,386	+8.6
水道事業会計	4,620,606	+4.4
下水道事業会計	6,499,533	+3.7

当初予算総額 (一般会計・特別会計・企業会計の合計)

1,060億7,822万円 (対前年度比 +5.8%)

持続可能な開発目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、平成28年から令和12年までの国際社会共通の目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)と169のターゲットから構成され、すべての国において「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す、広範で統合的な取り組みです。

市では、「総合計画(後期基本計画)」や「総合戦略」の中で、SDGsを取り組みの前提事項に位置付けています。また、令和6年度当初予算で実施を予定している事業について、17種類のうち該当する主なゴール(目標)を示しています。



重点施策

令和6年度予算は、以下の3点に重点を置いて編成しました。

1 「安全・安心」を確保する事業

自然災害による被害を最小限に抑える対策を進めるほか、近年の記録的な暑さによる熱中症への対策、その他事故防止策を講じます。また水道水源地において、国の暫定目標値濃度を超えた有機フッ素化合物が検出されたことに対しても、迅速に対応を進めます。

2 「持続可能な未来」をつくる事業

持続可能な社会をつくるため、人口減少対策に取り組めます。こども・子育て施策を積極的に進めるほか、持続可能な行政運営・地域社会の実現に向け、デジタル変革(DX)への対応やグリーン化(GX)を図ります。

3 「つながりづくり」を推進する事業

後期基本計画の最終年度となる令和6年度は、後期基本計画の全分野共通の取り組み方針「つながりづくり」を進めるとともに、あらゆる世代の市民の皆様が、しあわせを実感できるような取り組みを行います。

「安全・安心」を確保する事業



拡充 水質改善対策室・水道施設課



水質改善対策事業

446,585 千円

安全・安心な水道水を継続的に提供することができるよう、PFOS・PFOA等の濃度検査と、曝気槽内に設置した活性炭の維持管理を行います。また、中期対策として、有機フッ素化合物に対応できる処理施設の早期整備を推進するとともに、長期的な水質改善対策の立案と併せ、新水源地開発を視野に市内地下水の水質・水量調査を実施します。

新規 学校施設課



体育館空調設備整備事業 (小・中学校)

17,574 千円

児童生徒の教育活動時や災害時の避難所の熱中症対策として、令和6年度から10年度にかけて小中学校体育館に新たに空調設備を整備します。令和6年度の冬に中学校5校の工事を実施するため、早期に設計業務に着手します。

継続 河川公園課



大塚山緑地法面对策事業

188,400 千円

法面上部に亀裂が発見された大塚山緑地について、周辺住民が安心して暮らすことができるよう、令和5年度に開始した調査業務に引き続き、詳細設計を進めるとともに、一日も早く斜面を安定させる法面对策工事に着手します。

新規 消防本部



コンビニAED設置事業

2,125 千円

市内のコンビニエンスストアへAEDを設置することで、24時間、緊急時にAEDの使用が可能な環境を整備します。



「持続可能な未来」をつくる事業



継続 教育施設整備推進室・教育総務課

新特別支援学校整備事業

4,684,323 千円

誰もが住み慣れた地域で安心して学べるよう、令和7年4月の開校に向け、知的障がい・肢体不自由・病弱がある児童生徒が小中高一貫で学ぶことのできる「(仮称)かかみがはら支援学校」の整備を着実に進めます。令和6年度は校舎やグラウンドの工事を完了させるとともに、スクールバスや教材備品などの整備を行い、開校に向けた最終準備を行います。



拡充 まちづくり推進課

空家等対策事業

4,488 千円

市空家等対策計画に基づき、「空家等発生の予防」・「空家等の適正管理」・「空家等の利活用」を進めるとともに、特定空家等に対しては除却にかかる費用の一部を助成するほか、法に基づいた行政措置を行います。また、令和6年度は新たに、空家バンク登録物件購入者を対象に、物件改修にかかる費用の一部を助成します。



新規 商工振興課

チョイソコ広域連携事業

7,557 千円

民間事業者が主体となり岐阜市と笠松町にまたがって運行しているチョイソコを、新たに川島地区と稲羽西地区の一部にも導入することで、地域の移動ニーズに応え、隣接自治体を含む生活圈への移動を支援し、住み続けたい環境整備を進めます。



新規 子育て応援課

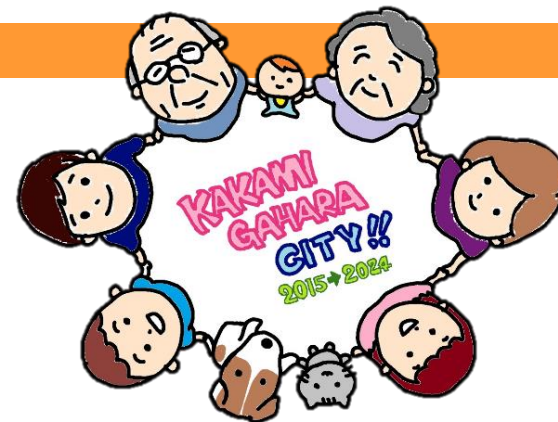
保育所等一時預かり 利用料軽減事業

1,248 千円

保護者の経済的負担を軽減するため、保育所等における一時預かり利用料金を引き下げます。
※金額は一時預かりの料金引下げに伴う歳入の減額見込を記載しています。



「つながりづくり」を推進する事業



新規 高齢福祉課



フレイル予防 運動プログラム事業

4,895 千円

従来、市で行ってきた介護予防教室へ参加の少ない層（主に前期高齢者の男性）をターゲットとし、筋力トレーニングなどをメインとした3か月間の運動プログラムを実施します。契約には事業の成果に応じて報酬を支払う「成果連動型民間委託契約」を導入し、民間企業の創意工夫をフレイル予防に取り入れていきます。

拡充 中央図書館



読書バリアフリー事業

1,759 千円

図書館の利用が困難な障がいがある方にも図書館資料を利用いただけるよう読書支援を行います。令和6年度は支援を拡充し、新たに録音図書専用再生機の導入や文字を読むことに困難がある方への相談会などを実施します。

新規 まちづくり推進課



自治会活動デジタル化 推進事業

1,337 千円

自治会運営の負担軽減や、自治会内の情報共有の効率化・迅速化、地域防災力の強化を推進するため、電子回覧板など自治会活動に特化した機能を有し、災害時には安否確認に使用できるアプリを、全自治会長と希望される10程度の自治会を対象に15か月間試験導入し、効果検証を行います。

継続 河川公園課



前渡地区木曽川周辺 整備事業

248,219 千円

地域を越えた人々の交流が生まれる新たな賑わい創出の場として、木曽川河川敷にPーPFI制度を活用して「木曽川河川敷公園」をオープンします。



特集

「大きな災害」に備える事業



安全・安心な暮らしを守るため、令和6年度は大きな災害に備える事業を**拡充**します。

拡充 建築指導課

木造住宅等耐震化促進事業

16,908千円

木造住宅耐震診断事業について、本人負担の無料化を引き続き実施するとともに、木造住宅以外の建築物の耐震診断及び木造住宅の補強工事を実施する際にその費用の一部を助成します。令和6年度は、能登半島地震を踏まえた緊急取組期間とし、時限的に木造住宅の補強工事にかかる補助上限を引き上げます。



拡充 河川公園課

ブロック塀撤去補助事業

9,100千円

地震の発生等によるブロック塀の倒壊事故被害を防止し、安全・安心なまちづくりを推進するため、通学路等に面したブロック塀の撤去費用の一部を助成します。令和6年度は、能登半島地震を踏まえた緊急取組期間とし、時限的に補助率や補助上限を引き上げます。



拡充 まちづくり推進課

自治会地域社会活動補助事業

6,800千円

自治会が地域の美化活動や自主防災活動等に必要な用具の購入費用の一部を助成します。令和6年度は、能登半島地震を踏まえた緊急取組期間とし、時限的に自主防災活動等に必要な用具の購入にかかる補助上限を引き上げます。



拡充 防災対策課

防災備蓄品充実事業

12,555千円

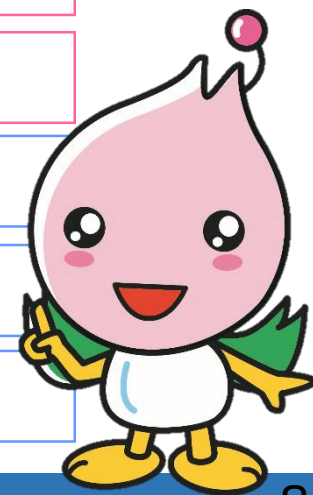
避難所機能を強化するため、備蓄倉庫内の食料や資機材等の充実に図ります。令和6年度は、能登半島地震を踏まえ、避難所での迅速な応急給水を実施するために組立式給水タンクの追加購入を行います。



総合計画に沿った主な事業

「笑顔があふれる元気なまち」をつくるため、9つの基本目標に沿って、各種事業を展開します。

誇り	基本目標1	思いやりとふれあいのある協働のまち（市民協働）
	基本目標2	心豊かで文化を育む人づくりのまち（教育・文化・スポーツ）
	基本目標3	豊かな自然と調和する共生のまち（環境）
やさしさ	基本目標4	元気があふれる健やかなまち（保健・医療）
	基本目標5	支えあいと笑顔あふれる思いやりのまち（福祉・社会保障）
	基本目標6	いつまでも住み続けたい安全・安心のまち（防災・防犯）
活力	基本目標7	便利で快適に暮らせるまち（基盤整備）
	基本目標8	賑わいと創造性を感じる活力あるまち（産業）
	基本目標9	持続可能な自立した地域経営のまち（行財政）



基本目標 1

思いやりとふれあいのある 協働のまち



まちづくり推進課

まちづくり担い手マッチング事業 215 千円

市民活動団体や学校・企業等の「つながりづくり」を目的としたマッチング交流会を実施し、団体同士が有機的につながり活動を補完しあう、多様な市民が連携したまちづくりの促進を図ります。



まちづくり推進課

地域コミュニティ活性化シンポジウム事業

..... 276 千円

地域コミュニティの活性化に向けた取組について考える機会を提供するため、自治会長や自治会役員、市民活動団体代表者等を対象に地域コミュニティ活性化シンポジウムを開催します。



観光交流課

災害時外国人支援事業 206 千円

令和5年度に作成した災害時外国人支援センター設置マニュアルに従い、避難所等における外国語情報を整備します。また外国人支援に携わる日本人や外国人を対象に、災害時における支援のあり方を考えるサロンを開催します。



基本目標 2

心豊かで文化を育む 人づくりのまち



教育総務課・学校教育課・スポーツ課

部活動地域移行事業

12,755 千円

教職員の負担軽減・少子化による部活動減少に対する活動機会確保のため、部活動の地域移行を進めます。まずは令和6年度に休日の運動部活動の移行に着手します。



教育総務課

特別支援学校跡地改修事業

16,687 千円

「(仮称)かかみがはら支援学校」の開校に伴い役割を終える現各務原特別支援学校の施設について、複数の教育・福祉機関が入る複合施設として利用できるよう、跡地等利用計画に基づき改修します。令和8年4月の供用開始に向け、令和6年度は設計業務を実施します。



いきいき楽習課

文化会館施設整備事業

708,966 千円

落雷事故により休館中の文化ホールの復旧及びリニューアル工事と市民会館の天井改修工事等を行います。

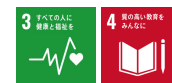


いきいき楽習課

「清流の国ぎふ」文化祭2024事業

20,176 千円

「清流の国ぎふ」文化祭2024(第39回国民文化祭・第24回全国障害者芸術・文化祭)において、市では、新作オペラの公演など、計7事業の地域文化発信事業と、全国文化交流事業として、吹奏楽の祭典、きものの祭典の2事業を行い、芸術文化の振興を図ります。



教育施設整備推進室

新総合体育館・総合運動防災公園整備事業

143,917 千円

現総合体育館が抱える課題を解決し、スポーツだけでなく、にぎわいや防災の拠点となる新たな総合体育館と総合運動防災公園を整備します。令和6年度は、令和5年度に引き続き、用地取得及び造成工事を実施します。



基本目標 3

豊かな自然と調和する 共生のまち



環境政策課

親子・こども環境教室事業 1,266 千円

環境意識の醸成を目的に、親子及びこどもを対象として環境保護・保全の大切さや必要性を学ぶことができる環境教室を実施します。



環境政策課

地下水対策事業 12,351 千円

硝酸性窒素等の地下水調査に加え、PFOS・PFOAの汚染状況を継続的に監視するため、市内全域における地下水調査等を実施します。



環境政策課

アルゼンチンアリ防除事業 17,263 千円

生活環境と生態系を守るため、住民と協力し、アルゼンチンアリの防除を行います。また、新たに生息が確認された区域については、集中的防除を実施して早期根絶を目指します。



北清掃センター

北清掃センター基幹的設備改良事業

..... 1,680,151 千円

北清掃センターの長寿命化と省電力機器導入による二酸化炭素削減を図るため、基幹的設備の改良工事を実施します。令和4年度から7年度にかけて、電気設備の入替工事や機械設備工事等を実施します。



基本目標 4

元気があふれる
健やかなまち



高齢福祉課

通いの場等におけるフレイルチェック事業

..... 2,829 千円

高齢者の通いの場等において、市独自の指標を用いたフレイルチェックを実施するとともに、管理栄養士や理学療法士等の専門職による講話や体操、フレイルの恐れがある方に対する個別支援を行います。令和6年度は、さらに実施回数を増やし、フレイル予防の重要性を市民により広く周知します。



子ども家庭支援課

産後ケア事業

..... 8,761 千円

出産後に心身の不調または育児不安等がある生後1歳までの母子に対し、助産師による訪問型、医療機関等による通所型や宿泊型の心身ケアや育児サポートを行います。



健康管理課

妊娠・出産・子育て伴走型支援事業

..... 101,540 千円

妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に寄り添い、出産・育児等に関する面談や継続的な情報発信等の伴走型相談支援を図るとともに、経済的支援(計10万円相当)を一体として実施します。



健康管理課

休日急病診療所運営事業

..... 35,347 千円

医療機関が休診となる日曜、祝日に応急的な医療を提供するための体制を整備します。また、GWや年末年始の人流拡大期に臨時開診を実施し、医療体制の強化を図るとともに、発熱外来の対応が可能な診療施設を設置します。



基本目標 5

支えあいと笑顔あふれる 思いやりのまち



福祉政策課 福祉体験学習事業【かかみがはら寺子屋事業】

..... 537 千円

小学校4～6年生と中学生を対象に、高齢福祉や障がい福祉に関する体験学習を行い、思いやりの心を育み、地域福祉への関心を高めます。令和6年度は、部活動などに取り組む中学生がより参加しやすいよう半日単位のコースにするとともに、体験内容等の拡充を図ります。



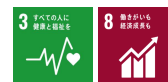
子育て応援課 子ども食堂等運営補助事業 1,900 千円

子ども食堂を開設・運営する団体に対して補助金を交付し、子どもの居場所づくりなどを支援します。また、子ども宅食事業を実施し、子ども食堂に来られない家庭のほか、地域との繋がりに消極的な家庭の子どもの見守りを支援します。



子育て応援課 紙おむつのサブスク導入事業 352 千円

公立保育所において、保護者がサブスク事業者月に月額定額料金を支払うことにより、紙おむつ・おしりふきが直接保育所に届き、保護者の負担が軽減される「紙おむつのサブスク」を導入します。



高齢福祉課 認知症者と家族への一体的支援事業 654 千円

認知症と診断された人への支援である本人ミーティングに加え、本人の意欲向上や家族の介護負担軽減、より良い家族関係の構築等を図るため、本人と家族がともに活動する時間・場所を設け、本人支援、家族支援及び一体的支援を実施します。



基本目標 6

いつまでも住み続けたい
安全・安心のまち



新

管財課

法面等安全対策事業

77,909 千円

市民の「安全・安心」を確保するため、新鶴沼台1丁目と鶴沼台1丁目の法面補修工事、尾崎南町1丁目南側斜面の落石対策工事を実施します。



新

消防本部

消防映像通報システム導入事業

352 千円

災害・救急現場から通報者のスマートフォンカメラを介して、現場を確認できるシステムを導入し、現場の詳しい状況把握や応急手当等の口頭指導を可能にします。



新

消防本部

高機能消防指令センター全更新事業

701,877 千円

消防指令業務の中核システムである高機能指令センターシステムが耐用年数を迎えるため、関連する機器を全更新し、安全性・信頼性の向上を図ります。



新

消防本部

消防救助訓練環境整備事業

5,482 千円

解体予定の建物を使用した訓練を実施するとともに、訓練施設を西部方面消防署の南西側に再設置することで消防職員の技術力や災害対応力の向上を図ります。



新

防災対策課

災害リスク対策支援事業

1,485 千円

台風・豪雨の発生が多い夏季期間において、民間気象事業者独自の雨量観測データ等を活用したピンポイントの気象予測情報や、過去の災害情報の解析と気象予測によるリアルタイムの災害リスク情報の提供を受けることで、風水害に対する防災体制を強化します。



基本目標 7

便利で快適に暮らせる まち



商工振興課

ふれあいバス運行事業 203,155 千円

市民の身近な交通手段であるふれあいバスを運行します。令和6年度からは那加線と川島線が名鉄新那加駅南口駅前広場へ、蘇原線がJR蘇原駅の駅前広場に乗り入れることで鉄道との乗り継ぎ利便性を向上させるほか、全路線で障がい者割引運賃と小児運賃を設定します。



都市活力創造課

新 市民公園周辺地区店舗開業支援事業 13,000 千円

令和6年度から始める、まちなかウォークアブル推進事業「那加 from Park 構想」では、市民公園周辺地区に限定した「店舗開業支援補助金」を創設し、空き家・空き店舗の利活用により同地区の賑わいを創出します。



道路課

新 市道那6 1 6号線交差点改良事業 10,850 千円

入会町地内いちょう通りに接続する交差点において、渋滞解消のため、右折車線の整備を行うとともに、入会公園までの歩道ネットワークを検討します。



河川公園課

拡 雨水管渠整備事業 232,370 千円

雨水出水による浸水被害を軽減するため、雨水管渠の整備を行います。令和6年度は、鵜沼古市場第3雨水幹線の延伸整備や楠第1排水路などの改修工事、三井第1排水区の基本設計を行います。



基本目標 8

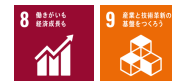
賑わいと創造性を感じる 活力あるまち



商工振興課

インターンシップ促進事業 136 千円

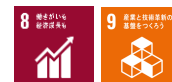
市内企業を対象に、インターンシップについて学ぶセミナーを開催します。市内企業にとって効果的な内容で、かつ学生にとっても有意義なプログラムとなるようなポイントを学ぶ機会を提供します。



産業政策課

10年20年先を見据えた企業変革促進 プロジェクト事業 1,458 千円

下請け構造からの脱却や人材不足といった課題を抱える市内中小企業を対象に、企業変革を学び、実践するためのセミナーやワークショップ等を実施し、課題解決に向けたイノベーション創出を促進します。

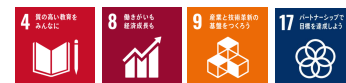


観光交流課

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館企画棟整備事業

..... 180,749 千円

展示機の増加等による企画展スペースの不足を解消するため、敷地内に企画棟を新たに整備します。令和6年秋のオープンに向け、工事等を実施します。

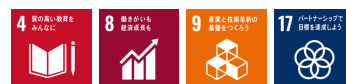


観光交流課

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館利用促進事業

..... 26,250 千円

博物館の魅力・認知度の更なる向上を目的としたイベントの実施や、展示物の充実を図る事業を行います。令和6年度は企画棟の完成記念として、ドーム型映像やVRを活用して宇宙開発の迫力を体感できるコンテンツを制作し、最新の宇宙開発をテーマとした企画展を開催します。



基本目標 9

持続可能な自立した 地域経営のまち



広報課

シティプロモーション事業 738 千円

移住定住等を促進するため、本市の魅力を市内外に広く発信する、シティプロモーション事業を実施します。令和6年度は、近年、本市への転入者数が増加傾向にある愛知県内でのプロモーションに力を入れ、名古屋市で開催される移住フェアへの参加等を行います。



企画政策課

次期総合計画策定事業 6,421 千円

本市における総合的かつ計画的な市政の運営を図るため、市の最上位計画として、令和7年度から16年度までの10年間を計画期間とする次期総合計画を策定します。



情報推進課

オンライン申請推進事業 2,947 千円

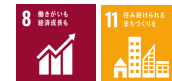
各種申請やイベントの申し込みなど、行政サービスのオンライン化を推進し市民の利便性確保を図るため、オンライン申請システムの継続運用を行います。また、令和6年度からは、システム内で市民と市の双方向のコミュニケーションがとれるよう、機能を拡充します。



情報推進課

議事録作成ツール導入事業 794 千円

各種会議の議事録作成時間の削減を目的に、議事録作成ツールを導入し、職員の業務効率化を図ります。



各務原市役所

〒504-8555

岐阜県各務原市那加桜町 1-69

TEL 058-383-1111(代表)

HP www.city.kakamigahara.lg.jp

